

平成30年度 若槻地区戦没者追悼式が開催されました

若槻地区住民自治協議会の主催、若槻地区遺族会の協賛にて、若槻地区の戦没者 260 余柱の御霊に対しての追悼式が、6月5日(火)午後、若槻コミュニティセンター三登山ホールにて行われました。



遺族の方 24 名を含め全員で国家斉唱、黙祷が行われ、吉澤隆文会長からは、「戦争を知らない世代が増えていく中、尊い犠牲の上に、平和が築かれている。このかけがえの無い平和な世界と美しい故郷を、次の世代にしっかりと引き継いでいくことが、今に生きる者としての責務である」と式辞を述べられ、続いて、長野県議会議長の鈴木清様、若槻地区遺族会長の藤澤敏明様の追悼のことばの後、参列者全員による献花が行われ、厳かに式が終了致しました。(区長部)



第1回 自然観察会が開催されました

5月19日(土)に「里山の自然」が凝縮された昭和の森公園で樹木医の大塚さん、佐藤さんをお迎えし、2班に分かれ、森の木、草花について森の中を歩きながら説明して頂きました。

木の幹にキノコが生えるのは木の病気の始まりとか等々…

当日は5月の中旬にしてはとても寒い日でしたが出席者は68名でその内12名は今年4月に開設された「皐月かがやきこども園」の保育士さんでした。皆真剣にメモを取っていました。この自然豊かな森の中を園児らとお散歩するのでしょうか。

後半は「コマ打ち体験」をしました。NPO法人の方に用意して頂いたコナラの原木にしいたけの菌を打ち込み、各自持ち帰りました。早くて1~2年後に収穫出来るという事です。楽しみです。(自然環境部会)



地区公民館対抗の春季スポーツ大会開催

5月20日(日)に地区公民館対抗の春季スポーツ大会が若槻小学校で開催されました。気温 20 度のさわやかな 5 月の青空の下で、熱戦を繰り広げ、楽しい春の1日を過ごしました。参加チーム数は計 25 チーム、応援も含め 391 人の方にご参加いただき、日頃の運動不足、ストレス解消にと、大いに役立てていただけたのではないかと思います。

今年度、ソフトバレーボールとソフトボールの2種目が地区対抗戦で行われました。ソフトバレーは前年までAリーグとBリーグがあり、会場も2か所に分かれていましたが、今年は、ひとつに統一したため、体育館には、ひととき大きな応援の音が響いていました。熱戦の結果、何試合かがジャンケンでの勝敗決定となる場面があり、勝負が決まるたびに、会場が盛りあがりました。ソフトボールでは、近隣住民への配慮により、飛球を抑えるよう、柔らかいボールと、子供用のバットを使用しましたが、それでも鋭く打球を打ち抜く強打者を各地区でたくさん目にし、感心しきりでした。

同じゲームを共に戦ったチーム選手との一体感、小さなお子様のほほえましい応援、各地区での昼食タイムなど、スポーツ大会を通した、人と人とのつながりが、楽しく、暮らし易い地域の形成に少しでも役立つ事が出来たのならば、うれしい限りです。

(公民館部会)

入賞チーム

ソフトバレー

- (優勝) 東徳間 B
- (準優勝) 上野 B
- (3 位) 稲田、檀田 B
- (敢闘賞) 徳間 A、若槻団地 B

ソフトボール

- (優勝) 若槻団地
- (準優勝) 稲田
- (3 位) 檀田、田子
- (敢闘賞) 東条

ご参加・応援
ありがとうございました。



華麗なる空中プレー



大飛球



ホームスライディング